

# I 令和2年度事業報告書

## 1 事業実績

### (1) 農地中間管理事業（事業費 312,455千円）

農業経営の規模拡大、農用地の集団化、農業への新規参入の促進等による農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図るため、県、市町村、農業委員会、関係機関等と密接に連携し、農用地の借受け、貸付けによる担い手等への農用地の集積・集約化等を行った。

区分	R 2年度			R 2年度末累計 (H26～R 2)			
	件数	面積(ha)	賃料(千円)	件数	面積(ha)	賃料(千円)	
賃貸借の事業	借入	1,852	722.1	23,864	10,731	4,135.9	173,596
	貸付	704	721.7	24,886	3,554	4,097.8	172,032

市町別内訳 ※端数処理の関係で計が一致しないところもある。

市町	区分	R 2年度			R 2年度末累計 (H26～R 2)		
		件数	面積(ha)	賃料(千円)	件数	面積(ha)	賃料(千円)
大分市	借入	116	26.1	2,163	756	185.7	16,159
	貸付	47	21.9	2,254	295	178.6	16,108
別府市	借入	3	1.9	65	8	4.8	246
	貸付	3	1.9	65	8	4.8	246
中津市	借入	218	67.3	93	805	301.1	5,332
	貸付	140	67.6	255	405	299.9	5,289
日田市	借入	41	21.6	662	441	138.8	13,013
	貸付	30	21.6	709	130	138.7	13,000
佐伯市	借入	191	35.0	947	1,421	302.9	4,986
	貸付	39	35.4	1,116	442	297.6	4,986
臼杵市	借入	32	10.1	721	352	134.8	14,973
	貸付	14	10.1	751	131	134.4	14,880
津久見市	借入	0	0.0	0	24	2.2	655
	貸付	0	0.0	0	5	2.2	655
竹田市	借入	101	83.6	4,432	482	347.0	24,430
	貸付	48	83.6	4,685	237	347.0	24,683
豊後高田市	借入	82	20.1	1,208	1,132	332.2	10,550
	貸付	6	23.8	1,287	313	330.4	10,185
杵築市	借入	91	33.3	1,006	538	225.3	9,428
	貸付	18	33.3	1,006	107	225.3	9,428
宇佐市	借入	315	135.1	4,844	1,885	920.9	26,378
	貸付	172	132.8	4,831	633	908.9	25,751
豊後大野市	借入	243	96.9	4,912	1,293	574.4	29,664
	貸付	72	96.9	4,982	354	572.6	29,384
由布市	借入	105	69.6	702	232	165.6	978
	貸付	17	69.6	702	55	165.6	978
国東市	借入	231	51.1	1,540	924	239.7	7,901
	貸付	56	52.7	1,705	266	236.1	7,557
日出町	借入	65	20.1	163	207	62.6	1,057
	貸付	29	20.1	163	49	62.6	1,057
九重町	借入	7	4.2	11	67	75.7	2,875
	貸付	5	4.2	11	42	75.7	2,875
玖珠町	借入	11	46.1	295	164	122.1	4,969
	貸付	8	46.1	364	82	117.4	4,969
合計	借入	1,852	722.1	23,864	10,731	4,135.9	173,596
	貸付	704	721.7	24,886	3,554	4,097.8	172,032

(2) 農地売買支援事業（農地中間管理事業の特例事業）（事業費 127,615千円）

農地中間管理事業により賃貸借での農用地等の集積を行う中で、地域のニーズに応えるためには賃貸借以外の手段による集積も必要であることから、売買等の事業により、効率的かつ安定的な農業経営を営むものに対する面的集積を推進した。

区 分		件 数	面 積	価 格
売買の事業	買 入	90 件	39.3 ha	92,375 千円
	売 渡	70	36.7	98,118
農作業受委託の事業	資金貸付	0	0	0

(3) 草地畜産基盤整備事業（畜産担い手総合整備型）（草地林地総合整備型）

（事業費 74,634千円）

今、高齢化等による畜産農家の減少やTPP等社会情勢の変化への対応が求められている中、畜産産地を強化していくためには、規模拡大とともに、粗飼料生産基盤の確保が重要である。担い手の経営を強化するとともに粗飼料生産基盤の整備を進め、自給飼料活用型の経営を支援した。

市町村名	地区名	備 考	
竹田市	豊肥西部	草地造成整備改良 13.8ha	畜産担い手総合整備型
由布市	由布玖珠	草地造成整備改良 27.0ha	草地林地総合整備型

(4) 豊の国農業人材育成基金事業（事業費 6,516千円）

ア 農業人材確保対策

・就農ガイドセンター支援事業

県振興局、市町村及び農協にガイドセンターを設置し、基金事業の広報、新規就農者の発掘及び相談活動等に助成を行った。

振興局単位 6 地域

市町村単位 17 市町

農協単位 3 地域

イ 農業人材育成対策

・あすなる平成塾設置支援事業

児童等の農業体験を通じ地域学習・交流等を行った13団体（小学校等）へ助成した。

・農業青年連絡協議会活動支援事業

・アグレッッシュおおいた活動支援事業

ウ 交流促進対策

・まちとむらを結ぶ交流事業

農業青年と異業種青年等との交流活動を行った3団体に助成した。

エ 農業人材確保育成特別対策事業

担い手の確保・育成するための特色ある活動を行った4団体に助成した。

(5) 新規就農者確保体制整備事業（事業費 11,836 千円）

新規就農者を確保するため就農相談員を配置し、関係機関と連携して相談業務を行うとともに無料職業紹介事業では求職者に農業法人等の求人情報を提供し斡旋を行った。また、関係機関と連携して就農支援資金の債権管理等を行った。

就農相談件数 128 件

相談会出展開催期日及び場所

・新・農業人フェア

東京都・7月26日(12組15人)、9月27日(7組8人 リモート出展)

・求人登録 39件、求職登録 6件、あっせん数 0件

(6) 新規就農促進事業（事業費 5,375 千円）

ア 移住促進対策

おおいた新規就農セミナー・相談会の開催

「おんせん県おおいた就農応援フェア」を大分市等で開催し、県内外の就農希望者と県内産地（市町村・農業団体等）をマッチングすることにより、新規就農を促進した。

相談会出展開催期日及び場所

・おんせん県おおいた就農応援フェア

大分市・8月16日(25組33人、164人来場 ※就職相談会と合同開催)

福岡市・6月20日(5組7人、35人来場 ※おおいた暮らし塾と合同開催)

3月13日(2組2人、9人来場)

東京都・1月30日(4組4人、16人来場 ※リモート参加)

大阪市・8月30日(7組8人、22人来場 ※リモート参加)

・新・農業人フェア

東京都・2月7日(6組7人、856人来場 ※リモート参加)

・オンラインでの相談会等

9月27日(1組1人、※おおいた暮らし塾)

7月9日～8月6日(13件 ※マイナビ就農フェスト)

2月28日(4組4人、※おんせん県おおいた就農応援フェア)

3月6日(1組1人、※マイナビ就農座談会)

イ 雇用就農対策

農業法人就職説明会の開催

企業の農業参入等が拡大する中、雇用による新規就農者の確保が重要となっていることから、就農相談会において法人相談ブースを設け、参入企業と雇用就農希望者とのマッチングを行った。

また、移住相談会等に参加し、移住希望者の職業の選択肢として相談を行った。

・農業法人等合同就職相談会

大分市・8月16日(25組33人、164人来場※就農応援フェアと合同開催)

2月14日(12組15人、121人来場※大分都市広域圏就業相談会と合同開催)

(7) 新規就農相談支援事業（事業費 515 千円）

就農情報及び農業法人等の求人情報の収集並びに発信活動とともに就農希望者に対する就農相談等活動を行った。

・相談会出展開催期日及び場所

大分市・8月16日(25組33人、164人来場 ※就職相談会と合同開催)

2月14日(12組15人、121人来場 ※大分都市広域圏就業相談会と合同開催)

(8) 農業次世代人材投資事業(事業費 94,290千円)

就農に向けて研修機関等で研修を受ける者に対して資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

交付者 57人(うち農大22人)

交付金額 87,125千円(うち農大31,875千円)

(9) 就職氷河期世代の新規就農促進事業(事業費 57,220千円)

就農に向け研修機関等で研修を受ける就職氷河期世代の者に対して、資金を交付することにより、就農促進を図った。

交付者 24人(うち農大3人)

交付金 54,000千円(うち農大4,125千円)

(10) 大分県研修体制整備促進事業(事業費 30,664千円)

女性の独立就農に向けた研修施設体制を整備する法人を県内から公募し、支援を行った。

(11) 公庫資金活用推進事業(事業費 56千円)

日本政策金融公庫が行う事業を受託し、就農希望者に対する就農相談活動を行った。

相談会出展開催期日及び場所

・新・農業人フェア

大阪市・11月14日(15組17人)

(12) 大規模リース団地整備支援対策事業(事業費 216,312千円)

当社が事業実施主体として施設を整備し、リースすることで入植者の初期投資の負担を軽減し、新規担い手の確保や企業的農家の育成及び戦略品目の産地育成を図った。

(令和2年度事業の内容)

市町村名	地区名	事業費	公社負担額	備考
杵築市	杵築地区 (中工区)	196,390千円	49,097千円	いちご温室施設
杵築市	杵築地区 (中工区)	19,922千円	7,467千円	いちご育苗施設
計		216,312千円	56,564千円	

(13) 大規模園芸団地育成調査受託事業(事業費 800千円)

大規模園芸団地の建設にあたり早期建設と継続的・安定的な運営を図るため、導入作物に適し、かつ今後の団地の運用がスムーズに行うことができる候補地の把握、選定を行った。

(14) 世界農業遺産継承事業（事業費 40,102 千円）

国東半島宇佐地域世界農業遺産に関連する農業文化の継承や地域の活性化の取り組みを行う団体に助成することで、農業遺産の次世代への継承を図った。

国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会

(15) 大分農業文化公園管理運営受託事業（事業費 公園 191,702 千円）  
（ 研修館 23,574 千円）

指定管理の最終年度は新型コロナウイルスの影響から、人気のあるネモフィライベントの自粛を始め、有料施設や遊具の使用を一部休止するなど厳しいスタートとなった。また、年間入園者および売上の約 4 割を占めるゴールデンウィークは、全国的な緊急事態宣言発令により開園以来初の臨時休園となった。施設の消毒等の感染症予防対策を徹底し、5 月 11 日から物産館等の一部施設は営業再開したが、トラムカーを再開したのは 8 月 1 日となった。

その結果、上半期は入園者数 99,611 人（前年比 57%）、売上額 29,537 千円（前年比 47%）と激減した。一方、下半期のコキアシーズンは予想を超える入園者数となり、10 月としては指定管理以来最高の 61,429 人となった。

食のイベントについては、コロナ禍で価格が低迷している県産肉や地元農産物の消費拡大応援イベントを、飲食店や地元住民等と連携して積極的に開催した。

また、利用率の低いエリアであったグラウンドをフリーサイトキャンプ場に転換し、8 月 6 日のオープン後はキャンパーで賑わう場所として利用されている。

さらに、「ハーブ園」の再生、「薬草薬木園」の老木の伐採とアジサイの新植、「風のリズム広場」の「ミニ動物園」の拡充、なつかしの果樹園のブルーベリーの新植等、入園者が楽しめる公園へと変わってきている。

イベント告知など、従来からのマスコミ等に対する地道な営業活動を継続して実施してきたことから、県内外のテレビ局・新聞社からの取材が増加したため、公園HPのアクセス数は、ここ数年で約 2 倍の 189,372 件（R2）へと大幅に伸びている。

新型コロナ感染症拡大防止対策としては、公園独自の新型コロナ対策営業マニュアルを定め、入園者全員の検温や記帳、遊具などの消毒を毎日実施している。

その結果、コロナ禍においても安心して遊べ、四季の花木が楽しめる公園として定着しつつあるが、年間入園者数は 243,670 人（前年度比 83%）にとどまった。研修館利用者については、貸館人数制限や室内開催の講座の中止および人数制限等が影響し、利用者数 2,391 人（前年比 76%）、受講者数 950 人（前年比 42%）と減少した。

## 2 主な会議等庶務事項

年 月 日	事 項
R2. 4. 1	令和2年度第1回理事会（書面決議）
4. 1	会計監査人監査（大分農業文化公園）
4. 9	大分県立農業大学校入学式（農業大学校）
4. 10	大分県農地集積・集約化推進会議・幹事会合同会議（県庁本館）
4. 17	県振興局担当者会議（県庁本館）
4. 30	令和2年度大分県農業青年連絡協議会通常総会（書面決議）
6. 1	監事監査（公社会議室）
6. 9	令和2年度第2回理事会（書面決議）
6. 10～12	農地中間管理事業契約更新事務調査・九州農政局協議（熊本県・福岡県）
6. 16	職業紹介所責任者研修（福岡市）
6. 20	おおいた暮らし塾 in 福岡×おおいた就農・就業フェア（福岡市）
6. 24	令和2年度社員総会（書面決議）
7. 8	農業次世代人材投資事業（準備型）審査会（県庁本館）
7. 8	就職氷河期世代の新規就農促進事業審査会（県庁本館）
7. 10	大分県立農業大学校就農準備中期研修開講式
7. 21	大分県農林漁業関係団体人権啓発リーダー研修会（県庁本館）
7. 21～22	県振興局農地集積状況四半期ヒアリング（県庁本館）
7. 26	新・農業人フェア（東京都）
7. 30	指定管理者評価部会現地視察（大分農業文化公園）
7. 30	大分県農業法人協会総会・研修会・交流会（亀の井ホテル）
8. 3～6	農業委員会新任委員研修会（中津市・日出町・別府市・津久見市）
8. 6	指定管理施設現地説明会（大分農業文化公園）
8. 6	研修体制整備促進事業審査会（県庁本館）
8. 11	指定管理者評価部会ヒアリング（県庁本館）
8. 16	おんせん県おおいた就農応援フェア（大分市コンパルホール）
8. 18	農業委員会新任委員研修会（竹田市）
8. 18～26	農地中間管理事業に係る事務処理説明会・意見交換会（各振興局）
8. 26	令和2年度第3回理事会（土地改良会館）
8. 28	九州農政局農地集積・集約化推進合同会議（九州農政局大分県拠点）
8. 30	おんせん県おおいた就農応援フェア（大阪市リモート）
8. 31	農地中間管理機構に関する都道府県ヒアリング（九州農政局大分県拠点）
9. 8	農林水産部・農林水産関係団体職員研修会（県庁本館）
9. 8	農業委員会新任委員研修会（日田市）
9. 25	会計監査人監査（公社会議室）
9. 27	新・農業人フェア（東京都リモート）

年 月 日	事 項
R2. 9. 27	おおいた暮らし塾（移住・就農）（オンライン）
9. 28	会計監査人監査（公社会議室）
9. 28	畜産公共事業予算要求等打合せ（熊本県）
9. 29	農業委員会事務局長会議（コンパルホール）
10. 6	農業経営相談所戦略会議（県庁本館）
10. 12	農地中間管理機構に関する都道府県ヒアリング（九州農政局大分県拠点）
10. 14	農業委員会新任委員研修会（豊後高田市）
10. 15～16	令和2年度事務処理検討会（リモート）
10. 20	農業次世代人材投資事業（準備型）審査会（県庁本館）
10. 20	就職氷河期世代の新規就農促進事業審査会（県庁本館）
10. 23～29	県振興局農地集積状況ヒアリング（県庁本館）
10. 30	令和2年度農地中間管理機構地方ブロック会議（リモート）
11. 2	豊の国雇用促進フェスタ（トキハ会館）
11. 2～12	新規就農者確保に係る意見交換会（各振興局）
11. 5～6	都道府県農業公社等法務研修会（リモート）
11. 5～6	耕作条件改善事業関係先進地調査（静岡県）
11. 9～10	都道府県農業公社等経理研修会（リモート）
11. 10	県農業再生協議会幹事会（土地改良会館）
11. 12	大分県農地中間管理事業評価委員会（ホテル日航大分オアシスタワー）
11. 14	新・農業人フェア（大阪府）
11. 16	県農業再生協議会臨時総会（農業会館）
11. 18～20	県監査事務局予備監査（公社・公園）
11. 24～30	農地中間管理事業重点実施区域ヒアリング（農業会館別館会議室）
11. 26	大分県農林漁業就業等対策・連絡協議会（大分労働局）
12. 10～11	新規就農者等意見交換会（西部振興局・ホルトホール大分）
12. 16～17	令和2年度事務処理検討会（リモート）
12. 17	県園芸振興課市町村担当者会議（県庁本館）
R3. 1. 13	新規就農者等意見交換会（竹田市）
1. 16	令和2年度指導方法向上研修（日本政策金融公庫大分支店）
1. 21	人権研修（県庁本館）
1. 30	おんせん県おおいた就農応援フェア（オンライン）
2. 7	農業委員会新任委員研修会（臼杵市）
2. 7	新・農業人フェア（東京都リモート）
2. 9	果樹農業生産力増強総合対策事業説明会（全農大分）
2. 10	農業次世代人材投資事業（準備型）審査会（県庁本館）

年 月 日	事 項
R3. 2. 10	就職氷河期世代の新規就農促進事業審査会（県庁本館）
2. 14	大分都市広域圏農林水産業就業相談会 ×おおいた農業法人等合同就職相談会（コンパルホール）
2. 17	大分県農地中間管理事業評価委員会（ホテル日航大分オアシスタワー）
2. 19	農業委員会事務局長会議（コンパルホール）
2. 24	令和2年度事務処理検討会（リモート）
2. 25	令和2年度第4回理事会（土地改良会館）
2. 25～26	令和3年度重点実施地区指定申請ヒアリング（農業会館別館会議室）
2. 26	大分県農業青年プロジェクト実績発表会（全労災ソレイユ）
2. 28	おんせん県おおいた就農応援フェア（東京都 リモート）
3. 6	マイナビ就農座談会（オンライン）
3. 9～11	会計監査人監査（公社会議室・大分農業文化公園）
3. 10	大分県立農業大学校就農準備研修閉講式
3. 13	おんせん県おおいた就農応援フェア（福岡市）
3. 17	農業人材育成セミナー（ホルトホール大分）
3. 18	おおいた世界農業遺産次世代継承ファンド事業審査委員会（県庁本館）
3. 18	農地中間管理機構担当部課長会議（リモート）
3. 18	農地中間管理事業新規重点実施区域判定会議（公社会議室）
3. 22	令和2年度第5回理事会（土地改良会館）
3. 23	大分県集落営農推進本部会議、農地集積・集約化推進会議（県庁本館）
3. 25	大分県園芸活性化協議会幹事会（県庁別館）
3. 25	令和3年度豊の国農業人材育成基金事業審査会（県庁本館）
3. 26	国営かんがい排水事業地区調査事業「駅館川地区」推進協議会（宇佐市役所）
3. 30	令和2年度臨時社員総会（書面決議）

### 3 職 員

職種	県業務援助職員			公 社 職 員			合 計
	男	女	計	男	女	計	
事 務 職 員	2	0	2	6	1	7	9
技 術 職 員	0	0	0	1	0	1	1
嘱 託 職 員	0	0	0	20	8	28	28
契 約 職 員	0	0	0	4	7	11	11
計	2	0	2	31	16	47	49

（令和3年3月31日現在）